

統一協会の宗教法人解散を求めます

臨時国会では、旧統一協会（世界平和統一家庭連合）による組織的な支援の見返りに、政府・自民党が統一協会側に便宜を図った疑惑が次つぎと告発されています。岸田政権が、統一協会の最大の広告塔で、選挙の票の差配までしていた安倍元首相を調査対象から外し、底知れない癒着関係にある細田衆議院議長、山際経済再生担当大臣、萩生田自民党政調会長らを留任させるなど、ぜったいにありえず、ただちに罷免を求めます。安倍元首相や自民党の国会・地方議員、政務三役との関係も明確にすべきです。

統一協会が政治部門として創設した国際勝共連合は、スパイ防止法制定、集団的自衛権の行使、ジェンダーフリーや過激な性教育の廃止、選択的夫婦別姓制度や同性婚合法化の阻止などを掲げ、平和とジェンダー平等を妨害してきました。「憲法改正」を強調し、緊急事態条項の新設、家族保護の文言追加、「自衛隊」の明記をと主張し、自民党の改憲案との一致ぶりが注目されています。また 2015 年、安倍政権前には認められなかった名称変更がどうして認められたのか、文科大臣が便宜を図ったのではないかなど、統一協会が行政をゆがめた疑惑も明らかにすべきです。

統一協会は靈感商法や多額の献金、集団結婚で、家庭崩壊や人権侵害などの深刻な被害を生み出している反社会的カルト集団です。岸田首相は急に宗教法人法にもとづく質問権で対応すると言い出しましたが、それでは何の解決にもなりません。税制優遇をとともなう宗教法人格を取り消す統一協会の解散命令請求をおこない、被害の予防・救済のための制度整備を求めます。

<要請項目>

- 1、早急に旧統一協会の宗教法人の解散命令請求をおこない、被害の予防・救済のための制度整備をおこなうこと。
- 1、山際経済再生担当大臣、萩生田自民党政調会長を罷免すること。
- 1、旧統一協会と政治の癒着を断つため、安倍元首相や自民党の国会・地方議員、政務三役との関係、行政をゆがめた疑惑の実態を解明し、抜本的対策をとること。

名 前	住 所
	都 道 府 県

いただいた署名は首相への要請以外には用いません。



新日本婦人の会

〒112-0002 東京都文京区小石川 5-10-20